

収

8-25-7

雇用均等・児童家庭局業務参考資料 No. 1

平成13年度

働く婦人の家

事業概況

勤労者家庭支援施設

厚生労働省

目 次

概況	1
I 働く婦人の家の利用状況	2
II 働く婦人の家事業実施概況	2
III 働く婦人の家の実施事業例	3
IV 働く婦人の家集計表	4
V 勤労者家庭支援施設集計表	1 2
VI 都道府県別	
「働く婦人の家」「勤労者家庭支援施設」設置一覧	1 6

概 況

平成13年の女性雇用者数は、「労働力調査」（総務省統計局）によると2,168万人（前年2,140万人）であり、全雇用者に占める割合は40.4%に達している。

近年、平均勤続年数の伸長や結婚・出産後も働き続けることを希望する女性の増加が見られるなど、女性の職場進出は著しいものがあり、女性が能力を有効に発揮することができる環境を整備することが重要となっている。

また、少子・高齢化、核家族化等の進展に伴い、男女労働者が仕事と家庭を容易に両立させ、生涯を通じて充実した職業生活を送ることができるようにすることが重要な課題となっており、男女ともに充実した職業生活と家庭生活を営むことができる環境づくりを進めることが、これまでもまして重要になってきている。

このような状況の中、働く婦人の家及び勤労者家庭支援施設は、地域における労働者の福祉の増進を図る施設として中心的な役割を果たしているところである。

働く婦人の家は、主に女性労働者を対象に、職業生活の充実及び職業生活と家庭生活の調和に必要な各種の相談に応じ、指導、講習、実習等を行うとともに、休養及びレクリエーションのための便宜を供与する等、女性労働者の福祉に関する事業を総合的に行うことを目的とする施設であり、全国で218館設置運営されている。

また、勤労者家庭支援施設は、主に育児や介護を行う男女労働者を対象に、職業生活と家庭生活との両立に必要な各種の相談に応じ、指導、講習、実習等を行うとともに、休養及びレクリエーションのための便宜を供与する等、対象労働者の福祉の増進を図るための事業を総合的に行うことを目的とする施設であり、全国で3館設置運営されている。

I 働く婦人の家の利用状況

平成13年度の働く婦人の家の総利用者数は532万人で前年度に比べ約17万人の減となり、また、1館当たりの利用者は、年間24,399人で、前年度より若干減少している。

利用者の内訳をみると、女性労働者は165万5千人で、前年度に比べ6万7千人の減となっており、利用者全体に占める割合は、31.1%となっている。また、年齢階層別にみると、40才以上の利用者が324万5千人（61.0%）、40才未満の利用者は137万4千人（25.8%）となっている。

II 働く婦人の家事業実施概況

(1) 会合等

主催、共催での講習会、セミナー等の事業実施状況をみると、実施回数6万8千回、参加人員133万9千人となっており、回数、参加人員とも前年度比5～6%の減となっている。

(2) 相談・指導

相談・指導件数は、前年度比49%減の2万6千件となっており、このうち就業に関するものが最も多く1万2千件で、相談・指導件数の約半数を占めている。

(3) 託児

託児の件数は、前年度に比べ4千人の減の11万5千人となっており、このうち幼児の託児は6万9千人（59.8%）、学童の託児は4万6千人（40.2%）となっている。

(4) 自主グループの状況

働く婦人の家には働く婦人の家が実施する講座や事業のほかに、働く婦人の家の利用者等が働く婦人の家において自主的に講座や事業を実施する自主グループがある。そのグループ数は9,154グループ、構成人員は17万7千人であり、前年度と比べグループ数で13%、構成人員で6%の減となっている。

そのうち働く婦人の家の指導等によって組織された育成グループの数は5,984、その他のグループの数は3,170である。

Ⅲ 働く婦人の家の実施事業例

近年の傾向として、雇用・職業に関する事業の増加と事業の内容の多様化が目立っている。中でも、パソコンやインターネットの活用に関するものが多く、その内容も受講者のレベルにあわせて、初級者向けの講習、中級者向けの講習とするなど、工夫もなされている。

このほか、社会福祉や介護問題への関心の高まりや、少子・高齢化社会に対応するため、育児に関する講座や老人介護講座、家庭看護講座など幅広い内容の事業が実施されている。

Ⅳ 働く婦人の家集計表

1 利用状況

(1) 利用者の推移

年度	計	女性労働者	勤 労 者 家庭主婦等	その他	1 月当たり 利用人員	1 日当たり 利用人員	対象 施設
平成 元年	5,359,012	1,827,023	2,673,747	858,242	446,584 (2,097)	17,863 (84)	213
平成 2 年	5,506,073	1,868,218	2,740,344	897,511	458,839 (2,105)	18,354 (84)	219
平成 3 年	5,481,577	1,792,235	2,720,695	968,647	456,806 (2,039)	18,272 (82)	224
平成 4 年	5,848,451	1,876,641	2,763,125	1,208,685	487,731 (2,156)	19,495 (87)	226
平成 5 年	5,933,618	1,980,454	2,763,709	1,189,455	494,468 (2,150)	19,778 (86)	231
平成 6 年	6,003,616	1,982,585	2,802,174	1,218,857	500,301 (2,175)	20,012 (87)	230
平成 7 年	5,886,439	1,981,799	2,767,732	1,136,908	490,537 (2,142)	19,621 (86)	230
平成 8 年	5,919,516	1,985,805	2,760,341	1,173,370	493,293 (2,164)	19,732 (87)	229
平成 9 年	5,674,904	1,869,913	2,674,037	1,130,954	472,909 (2,083)	18,916 (83)	228
平成 10年	5,705,410	1,901,676	2,634,815	1,168,919	475,451 (2,123)	19,018 (85)	224
平成 11年	5,690,974	1,767,179	2,672,301	1,251,494	474,248 (2,117)	18,970 (85)	224
平成 12年	5,494,161	1,721,859	2,601,157	1,171,145	457,847 (2,062)	18,314 (82)	222
平成 13年	5,319,074	1,655,337	2,487,811	1,175,926	443,256 (2,033)	17,730 (81)	218

注1. 平成13年4月1日から平成14年3月31日の利用状況である（以下同じ）。

2. () 内は1館当たりの利用人数。なお、年間の開館日数は300日とした。

3. 平成9年の集計対象施設は228館であるが、うち1館は阪神・淡路大震災の影響により
休館中のため、集計から除外した。

(2) 職業の有無別利用者数

区 分	計	女性労働者	勤 労 者 家庭主婦等	そ の 他
総 数	5,319,074 ^人 (100.0%) 100.0%	1,655,337 ^人 (31.1%) 100.0%	2,487,811 ^人 (46.8%) 100.0%	1,175,926 ^人 (22.1%) 100.0%
個 別 利 用	1,245,956 (100.0%) 23.4%	424,327 (34.1%) 25.6%	582,765 (46.8%) 23.4%	238,864 (19.2%) 20.3%
グ ル ー プ 活 動 等 による団体利用	2,291,393 (100.0%) 43.1%	760,067 (33.2%) 45.9%	1,251,019 (54.6%) 50.3%	280,307 (12.2%) 23.8%
そ の 他	1,781,725 (100.0%) 33.5%	470,943 (26.4%) 28.4%	654,027 (36.7%) 26.3%	656,755 (36.9%) 55.9%

(3) 年齢階層別利用者数

区分	計	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不 明
総数	5,319,074 ^人 (100.0%)	609,615 ^人 (11.5%)	764,051 ^人 (14.4%)	989,846 ^人 (18.6%)	2,255,496 ^人 (42.4%)	700,066 ^人 (13.2%)

(注) 不明は、年齢階層別不明分である。

2 事業実施状況

(1) 事業実施数 イ. 会合等

区 分	回 数		人 員	
	主 催	共 催	主 催	共 催
総 数	67,763 回 100.0%		1,338,761人 100.0%	
小 計	58,795 86.8% (100.0%)	8,968 13.2% (100.0%)	1,100,370 82.2% (100.0%)	238,391 17.8% (100.0%)
講 習 会	41,220 (70.1%)	5,651 (63.0%)	606,483 (55.1%)	96,859 (40.6%)
集 会	2,256 (3.8%)	682 (7.6%)	53,863 (4.9%)	26,394 (11.1%)
レクリエーション	603 (1.0%)	33 (0.4%)	9,635 (0.9%)	3,053 (1.3%)
軽 運 動	6,863 (11.7%)	1,391 (15.5%)	118,774 (10.8%)	18,093 (7.6%)
展 示	326 (0.6%)	84 (0.9%)	70,818 (6.4%)	20,441 (8.6%)
行 事	274 (0.5%)	230 (2.6%)	174,799 (15.9%)	45,686 (19.2%)
そ の 他	7,253 (12.3%)	897 (10.0%)	65,998 (6.0%)	27,865 (11.7%)

- (注) 1. 「講習会」とは、講習会（軽運動を除く）のほか、講座、研修会、研究会をいう。
2. 「集会」とは、会議、座談会、懇談会、講演会、大会等をいう。
3. 「レクリエーション」とは、映画、音楽等の鑑賞等、レクリエーションを目的とする会合をいう。
4. 「軽運動」とは、体操講座、ダンス講座、バレーボール大会等、施設の設備を利用して館内で行われる軽運動のほか、施設利用者が他施設、屋外において行う運動競技、ハイキング等をいう。
5. 「展示」とは、作品発表や資料展示等、期間を定めて展示を行うものをいう。
6. 「行事」とは、文化祭、新年会やひなまつり等の行事をいう。
7. 「その他」には、図書貸出、談話室利用等が含まれる。

ロ. 相談・指導

区 分		件 数
合 計		25,586件 (100.0%)
職 業・ 労 働	就 業	11,654 (45.5%)
	労 働 条 件	694 (2.7%)
	そ の 他	1,121 (4.4%)
育 児 ・ 教 育		1,190 (4.7%)
健 康		1,055 (4.1%)
家 庭 問 題		3,631 (14.2%)
グ ル ー プ 活 動 レ ク リ エ ー シ ョ ン		1,635 (6.4%)
そ の 他		4,606 (18.0%)

ハ. 託 児

区 分	件 数
合 計	115,733人 (100.0%)
幼 児	69,244 (59.8%)
学 童	46,489 (40.2%)

ニ. 自主グループの状況

種 別		グ ル ー プ 数	構 成 人 員
総 数		9,154グループ (100.0%)	176,829人 (100.0%)
内 訳	育 成 グループ	5,984グループ (65.4%)	86,801人 (49.1%)
	その他	3,170グループ (34.6%)	90,028人 (50.9%)
1 館 当 た り 数		42グループ	811人

- 注) 1. 育成グループとは、講習、講座の修了者グループ、その他施設の指導によって組織された利用者のグループであって、継続的に施設を利用しているものをいう。
2. その他とは、1以外のグループで、継続的に施設を利用しているもの等をいう。

3 実施事業例

(1) 職業に関する事業

技能、資格習得講座	OA機器関係	パソコン、ワープロ、インターネット
	事務関係	簿記、医療事務、経理事務、税務事務
	専門資格	社会保険労務士、税理士、行政書士、中小企業診断士、建築士、 宅地建物取引主任者、調理師、販売士、ホームヘルパー、 福祉住環境コーディネーター、インテリアコーディネーター
	その他	語学、POP、レタリング、ペン習字、漢字検定、 カウンセリング、ラッピング、着付け、調理、話し方
その他の講座	ビジネスマナー、キャリアアップ、コミュニケーション、再就職ガイド、 起業講座、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、パート労働法	
集 会	女子労働問題懇談会、仕事と家庭の両立支援講演会、女性フォーラム	

(2) 職業生活と家庭生活との調和に関する事業

共働き夫婦の家庭づくり、スピードクッキング、両立支援セミナー（仕事と子育て、仕事と介護）、
保育サービス講習、老人介護講習、高齢者健康講座、シルバー料理、家庭看護講座

(3) 女性労働者の健康管理に関する事業

女性労働者の健康管理、職場のメンタルヘルス、働く女性の心の健康、ストレス解消法、健康セミナー
職場や家庭でできる簡単な健康法、食生活の改善、生活習慣病予防、骨粗鬆症予防、更年期の健康管理

(4) 女性労働者の生活全般に関する事業

女性のための法律、自己表現、税・年金問題、消費者問題、環境問題、リサイクル、住まいの工夫、
リフォーム、救急介護、暮らしに役立つマナー、ボランティア、生涯学習

(5) 休養及びレクリエーションに関する事業

スポーツ講習・実習等	ヨガ、エアロビクス、リズム体操、ダンベル体操、バランスボール、ジャズダンス、フラダンス、社交ダンス フォークダンス、太極拳、卓球、テニス、バドミントン、バレーボール、ゴルフ、ボウリング、水泳、アクアビクス、ストレッチ、スキー、気功術、ウォーキング	
行事、親睦、野外活動等	働く婦人の家祭、利用者の集い、女性労働者の集い、親と子の集い、他館との交流会、サークル交流会、サークル活動発表会、チャリティーバザール、不用品交換会、かるた大会、盆踊り、お月見、文化祭、クリスマス会、地域行事への参加、施設見学、映画鑑賞会、茶会、ハイキング、バスツアー、旅行、登山、スポーツ大会、ダンスパーティー、コンサート	
趣味、教養等	伝統的なもの	茶道、書道、文学、短歌、俳句、百人一首、作文、詩吟、囲碁、将棋、和裁、洋裁、華道、着物着付け
	花 手 芸 等	フラワーアレンジメント、コサージュ、ポプリ、ハーブ、アートフラワー
	料 理	おせち料理、クリスマス料理、郷土料理、外国料理、おもてなし料理、菓子作り、パン作り、そば打ち、みそ作り、漬物、テーブルマナー
	音 楽 ・ 舞 踏	三味線、琴、大正琴、ピアノ、ゴスペル、コーラス、歌謡民謡、謡曲、カラオケ、舞踏、郷土芸能、人形劇
	美術・手芸	絵画、陶芸、七宝焼、ガラス工芸、木彫り、染色、ちぎり絵、押し絵、切り絵、水墨画、絵手紙、手作り年賀状、和紙細工、レザークラフト、トールペインティング、木目込み人形、和紙人形、手作りおもちゃ、籐細工、パッチワーク、手織、刺繍、リフォーム
	そ の 他	郷土史、女性史、写真、広報誌作り、園芸（ガーデニング）、自分史、エッセイ、話し方、朗読、旅行英会話、ペットの飼い方

(6) その他女性労働者の福祉を増進するために必要な事業等

イ 女性の意識啓発に関する事業

女性問題懇談会、市長を囲んで市政を考える会、
その他講演会（女性と政治、女性の人権、女性の社会参加の促進、家族の在り方等）

ロ 福祉に関する事業

ホームヘルパー養成、介護支援専門員養成、老人介護、病人介護、手話、ボランティア、
カウンセリング、社会福祉学、福祉施設訪問、福祉バンク（福祉事業情報交換）

ハ 国際交流に関する事業

国際交流会、国際交流フェスティバル、世界の家庭料理、異文化交流会（異文化の女性に学ぶ）、
国際交流セミナー、日本語教師養成講座

(7) 相談業務

雇用、職業、育児、教育、家庭問題、グループ活動、レクリエーション、女性問題全般等について、
随時相談を行っている。

(8) その他

企業訪問、図書貸出等

V 勤労者家庭支援施設集計表

1 利用状況

(1) 利用者の推移

年度	計	対象労働者		対象労働者の 家族等	その他	1月当たり 利用人員	1日当たり 利用人員	対象 施設
		男性	女性					
平成 12年	95,669	16,383	51,026	25,688	2,572	7,972 (2,657)	319 (106)	3
平成 13年	96,386	15,783	50,453	27,574	2,576	8,032 (2,677)	321 (107)	3

(2) 職業の有無別利用者数

区 分	計	対 象 労 働 者		対象労働者の 家 族 等	そ の 他
		男性	女性		
総 数	人 96,386 (100.0%) 100.0%	人 15,783 (16.4%) 100.0%	人 50,453 (52.3%) 100.0%	人 27,574 (28.6%) 100.0%	人 2,576 (2.7%) 100.0%
個 別 利 用	23,805 (100.0%) 24.7%	6,163 (25.9%) 39.0%	12,489 (52.5%) 24.8%	4,413 (18.5%) 16.0%	740 (3.1%) 28.7%
グ ル ー プ 活 動 等 に よ る 団 体 利 用	13,341 (100.0%) 13.8%	416 (3.1%) 2.6%	5,396 (40.4%) 10.7%	7,215 (54.1%) 26.2%	314 (2.4%) 12.2%
そ の 他	59,240 (100.0%) 61.5%	9,204 (15.5%) 58.3%	32,568 (55.0%) 64.6%	15,946 (26.9%) 57.8%	1,522 (2.6%) 59.1%

(3) 年齢階層別利用者数

区分	計	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不 明
総数	人 96,386 (100.0%)	人 17,567 (18.2%)	人 16,585 (17.2%)	人 16,535 (17.2%)	人 21,634 (22.4%)	人 23,365 (24.2%)	人 700 (0.7%)

(注) 不明は、年齢階層別不明分である。

2 事業実施状況

(1) 事業実施数

イ. 会合等

区 分	回 数		人 員	
	主 催	共 催	主 催	共 催
総 数	1,192 回 100.0%		15,612 人 100.0%	
小 計	1,054 88.4% (100.0%)	138 11.6% (100.0%)	13,491 86.4% (100.0%)	2,121 13.6% (100.0%)
講 習 会	311 (29.5%)	19 (13.8%)	3,794 (28.1%)	446 (21.0%)
集 会	3 (0.3%)	2 (1.4%)	228 (1.7%)	78 (3.7%)
レクリエーション	—	—	—	—
軽 運 動	65 (6.2%)	7 (5.1%)	913 (6.8%)	813 (38.3%)
展 示	307 (29.1%)	—	1,842 (13.7%)	—
行 事	3 (0.3%)	—	1,796 (13.3%)	—
そ の 他	365 (34.6%)	110 (79.7%)	4,918 (36.5%)	784 (37.0%)

ロ. 相談・指導

区 分		件 数
合 計		690件 (100.0%)
職 業・ 労 働	就 業	12 (1.7%)
	労 働 条 件	2 (0.3%)
	そ の 他	503 (72.9%)
育 児 ・ 教 育		51 (7.4%)
介 護		7 (1.0%)
健 康		5 (0.7%)
家 庭 問 題		4 (0.6%)
グ ル ー プ 活 動 レ ク リ エ ー シ ョ ン		74 (10.7%)
そ の 他		32 (4.6%)

ハ. 託 児

区 分	件 数
合 計	1,693 人 (100.0%)
幼 児	1,693 人 (100.0%)
学 童	—

ニ. 自主グループの状況

種 別		グ ル ー プ 数	構 成 人 員
総 数		178 グループ (100.0%)	9,164 人 (100.0%)
内 訳	育 成 グ ル ー プ	46 グループ (25.8%)	779 人 (8.5%)
	その他	132 グループ (74.2%)	8,385 人 (91.5%)
1 館 当 た り 数		59 グループ	3,055 人

Ⅵ 都道府県別「働く婦人の家」「勤労者家庭支援施設」設置一覧

1. 働く婦人の家

県 名	施 設 名			設置数
北海道	苫小牧市女性センター 名寄市働く婦人の家 小樽市勤労女性センター 岩内町働く婦人の家 岩見沢市働く婦人の家	室蘭市勤労婦人センター 北見市働く婦人の家 登別市婦人センター 滝川市働く婦人の家 深川市働く婦人の家	函館市女性センター 留萌市働く婦人の家 芦別市働く婦人の家 幕別町働く婦人の家 稚内市働く婦人の家	15
青 森	青森市働く女性の家	三沢市働く婦人の家	五所川原市働く婦人の家	3
岩 手	盛岡市働く婦人の家 釜石市働く婦人の家	一関市働く婦人の家 大船渡市働く婦人の家	宮古市働く婦人の家 岩手町働く婦人の家	6
宮 城	白石市働く婦人の家 亘理町働く婦人の家	七ヶ浜町働く婦人の家 名取市働く婦人の家	志田広域働く婦人の家 田尻町働く婦人の家	6
秋 田	大曲市働く婦人の家 本荘市働く婦人の家 横手市働く婦人の家	仁賀保町働く婦人の家 大館市女性センター	秋田市女性学習センター 能代市働く婦人の家	7
山 形	山形市働く女性の家	上山市働く婦人の家	鶴岡市働く婦人の家	3
福 島	郡山市働く婦人の家	福島市働く婦人の家		2
茨 城	日立市女性センター 取手市立働く婦人の家 つくば市働く婦人の家	水戸市勤労女性センター 千代田地区働く婦人の家	総和町働く婦人の家 下妻市働く婦人の家	7
栃 木	栃木市働く婦人の家	足利市勤労婦人センター	日光市働く婦人の家	3
埼 玉	川越市婦人会館 さいたま市勤労女性センター *さいたま市勤労女性ホーム	坂戸市勤労女性センター 鶴ヶ島市女性センター *加須市勤労婦人ホーム	さいたま市女性総合センター *羽生市女性センター *戸田市立勤労女性センター	9
千 葉	旭市働く婦人の家			1
東 京	八王子市婦人センター			1
新 潟	上越市女性サポート・センター	大和町広域働く婦人の家		2
富 山	エイムパル高岡市働く婦人の家 上市町働く婦人の家 大沢野町働く女性の家 入善町広域働く婦人の家	氷見市働く婦人の家 黒部市働く婦人の家 滑川市働く婦人の家	砺波市働く婦人の家 庄川峡働く婦人の家 小杉町広域働く婦人の家	10
石 川	鹿島町働く婦人の家 野々市町働く婦人の家 輪島市働く婦人の家 *フォーラム七尾	内灘町働く婦人の家 根上町広域働く婦人の家 美川町広域働く婦人の家	辰口町働く婦人の家 富来町広域働く婦人の家 高松町働く婦人の家	10
福 井	敦賀市働く婦人の家 武生市働く婦人の家 鯖江市働く婦人の家	春江町働く婦人の家 福井市勤労婦人センター 勝山市勤労婦人センター	芦原町働く婦人の家 三方町働く婦人の家 小浜市働く婦人の家	9
山 梨	山梨市働く婦人の家（別館） 檜形町働く婦人の家 八代町働く婦人の家	山梨市働く婦人の家 下部町働く婦人の家	昭和町働く婦人の家 竜王町働く婦人の家	7
長 野	岡谷市婦人の家 上田市市民プラザ・ゆう 塩尻市ふれあいプラザ 駒ヶ根市働く婦人の家 長野市南部働く婦人の家	松本市働く婦人の家 長野市働く婦人の家 伊那市働く婦人の家 小諸市働く婦人の家 飯山市働く婦人の家	須坂市すざか女性未来館 諏訪市働く婦人の家 大町市働く婦人の家 中野市働く婦人の家	14
岐 阜	南濃町働く婦人の家 北方町広域働く婦人の家	関ヶ原町働く婦人の家	土岐市働く婦人の家	4
愛 知	尾西市勤労婦人センター 名古屋市勤労女性センター 一宮市働く婦人の家	岡崎市働く婦人会館 稲沢市働く婦人の家	西尾市働く婦人の家 尾張旭市働く婦人の家	7
三 重	松阪市プラザ鈴			1
滋 賀	草津市立働く婦人の家 長浜市働く婦人の家	彦根市働く婦人の家 今津町働く婦人の家	甲西町働く婦人の家	5

県 名	施 設 名			設置数
京 都	城陽市働く婦人の家	亀岡市働く女性の家	木津町働く婦人の家	3
大 阪	大阪市立勤労婦人センター	池田市働く婦人の家	忠岡町働く婦人の家	3
兵 庫	西脇市働く婦人の家 三原町働く婦人の家	伊丹市立働く婦人の家 上郡町働く婦人の家	尼崎市立女性・勤労婦人センター 夢前町児童館・働く婦人の家	6
奈 良	橿原市働く婦人の家	広陵町働く婦人の家		2
和歌山	高野口町働く婦人の家			1
鳥 取	鳥取市働く婦人の家			1
島 根	平田市立働く婦人の家	出雲市働く婦人の家	大田市働く婦人の家	3
岡 山	倉敷市立児島働く婦人の家 備前市働く婦人の家	総社市働く婦人の家 高梁市働く婦人の家	井原市働く婦人の家	5
広 島	福山市福山勤労女性センター	福山市松永勤労女性センター	呉市働く婦人の家	3
山 口	下関市勤労婦人センター	岩国市働く婦人の家	山口市働く婦人の家	3
徳 島	藍住町勤労女性センター	羽ノ浦町女性センター		2
香 川	白鳥町働く婦人の家 志度町働く婦人の家 善通寺市働く婦人の家	坂出市働く婦人の家 内海町働く婦人の家 土庄町働く婦人の家	観音寺市働く婦人の家 津田町広域働く婦人の家	8
愛 媛	今治市働く婦人の家	新居浜市立働く婦人の家		2
高 知	中村市立働く婦人の家	安芸市女性の家		2
福 岡	北九州市立西部勤労婦人センター 志免町働く婦人の家 筑後市勤労婦人センター 三輪町働く婦人の家 城島町働く婦人の家 添田町働く婦人の家	太宰府市立働く婦人の家 中間市働く婦人の家 北野町働く婦人の家 直方市働く婦人の家 浮羽町働く婦人の家 宇美町働く婦人の家	豊前市働く婦人の家 立花町働く婦人の家 宗像市働く婦人の家 前原市働く婦人の家 北九州市立東部勤労婦人センター 杷木町働く婦人の家	18
佐 賀	唐津市働く婦人の家	中原町働く婦人の家	西有田町働く婦人の家	3
長 崎	波佐見町働く婦人の家	長与町働く婦人の家	福江市働く婦人の家	3
熊 本	熊本市勤労婦人センター 松橋町働く婦人の家	八代市働く婦人の家 益城町働く婦人の家	荒尾市働く婦人の家 菊陽町働く婦人の家	6
大 分	働く婦人の家別府市婦人会館「なでしこ」			1
宮 崎	宮崎市働く婦人の家	西都市働く婦人の家		2
鹿児島	鹿児島市勤労婦人センター 鹿屋市勤労婦人センター 国分市働く婦人の家	串木野市働く婦人の家 出水市働く婦人の家	阿久根市働く婦人の家 姪良町働く婦人の家	7
沖 縄	沖縄市働く婦人の家	平良市働く婦人の家		2
合 計	平成14年3月末現在			218

*は、地方公共団体単独設置（埼玉県4か所、石川県1か所）のものである。

2. 勤労者家庭支援施設

県 名	施 設 名	設置数
岩 手	久慈市勤労者家庭支援施設	1
埼 玉	深谷市勤労者家庭支援施設	1
新 潟	見附市勤労者家庭支援施設	1
合 計	平成14年3月末現在	3

